

令和六年度 事業所自己評価シート

職員による自己評価

A：環境面

- ・バリアフリーではないが不自由はしていない
- ・年齢に応じて教室を分けている

B：児童への支援

- ・曜日別のカリキュラムや学習支援がある
- ・SST等の支援も行っている
- ・検定を受けることができる

C：関係機関との連携

- ・療育センター等とは情報を共有している
- ・学校とのやり取りは送迎時に行っている

D：非常対応

- ・避難訓練は行っている
- ・防犯・感染予防等の各種マニュアルがある
- ・送迎時についてのマニュアルを再確認

E：保護者への説明責任・信頼関係

- ・契約時や日々の連絡帳、面談等で子供の様子を共有している

保護者による自己評価

A：環境面

- ・学年によって活動場所が違う
- ・指導員が多い

B：児童への支援

- ・毎日楽しみに通っている
- ・子供のペースに合わせて勉強を見てくれる
- ・子供同士の仲が良い

C：事業所からの情報発信

- ・連絡帳で日々の様子を伝えてくれる

D：非常対応

- ・避難訓練の実施状況が不明

事業所内での分析・検討

事業所の強み

- ・充実したカリキュラム内容
- ・検定が受けられる
- ・子供にあった学習の取り組み

事業所の改善点

- ・避難訓練の実施状況の説明
- ・カリキュラムの内容を見直しより強化する
- ・もう少し外の活動を増やす

事業所内での取り組み

- ・避難訓練に実施報告をわかりやすくする
- ・学習やカリキュラム等をより充実させる
- ・外活動を増やす